

南高図書館だより

2026年3月号
浦和南高校図書館

図書委員のおすすめ本



夢をかなえるゾウ

水野敬也／著 文響社

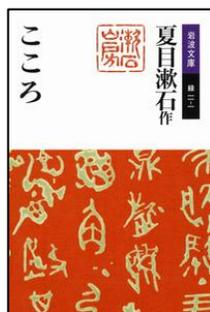
成功を夢見るとこにでもいる平凡な会社員のもとに、ゾウの姿をした関西弁でしゃべる“自称”神様ガネーシャ降臨！ ニュートン、ナポレオン、アインシュタインなど、名だたる偉人は自分の出す課題に取り組んできたと豪語する。そんなガネーシャが最初に出した課題は「靴をみがく」… って何それ？ 「こんなので夢は叶うのか」そう切り出す主人公にガネーシャは言い放つ「そんなじゃ自分、200%成功できへんで」笑って泣けてためになる、自己改革小説！

図書館では「飛鳥新社」版を所蔵しています。

夜が明けたら、いちばんに君に会いにい

汐見夏衛／著 スターツ出版

過去に辛い経験をして、誰からも好かれようとして自分を隠している茜は、二年生で初めて出会った青磁にいきなりお前嫌いと言われてしまう。初めはとても仲が悪かったが、ある事がきっかけでどんどん距離が縮まるふたり。しかし、青磁にはある秘密が…。この題名の意味に気づいた時には、もう一度読みたくなる！ こんな自分でも好きになっていんだ！！ そう気付かされる小説です！



こころ

夏目漱石／著 岩波書店(岩波文庫)

『こころ』は、青年と「先生」と呼ばれる人物の交流を通じて、人間の孤独や罪の意識を描いた作品です。物語は「先生と私」「両親と私」「先生と遺書」の三部から成り、親友Kを裏切った過去を持つ先生がその告白を通じて、愛と良心の葛藤を深く語られています。精神的な変化や人間関係の複雑さといった内面の問題を深く考察したこの作品は、新潮文庫版が発行部数700万部を超え、教科書にも採用されるなど、多くの読者に親しまれています。興味があれば、ぜひ手に取ってみてください。

図書館からのお知らせ

◆春休みのお知らせ◆

春休み中の図書館について

3月25日(水)～4月7日(火)は春休みです。新年度に元気な顔で会いましょう。春休み中の貸出冊数等は次のとおりです。

春休み中(3/25～4/7)は休館です。

🌸 春休み前の貸出
10冊まで

🌸 返却日
3/12(木)～3/24(火)貸出分 → 4/13(月)

蔵書点検(3/6, 9, 10, 11)を実施しました

図書館の約3万冊ある本のバーコードを、1冊ずつ専用の機械で読み取り点検する、蔵書点検を実施しました。図書委員を中心とした生徒が4日間、根気のいる読み取り作業にあたってくれました。

蔵書点検中にご協力ありがとうございました。図書館は 3/24(火)まで開館しています。春休み前にたくさん図書館を利用してください。

返し忘れの本、ありませんか？

返却期限が過ぎたまま、返し忘れていた本はありませんか。

心当たりのある人は、きちんと返却して、

気持ちよく新学期を迎えましょう！



知識の本

子どもの頃から哲学者 世界一おもしろい、哲学を使った「絶望からの脱出」!

苫野一徳/著 大和書房

便所飯のパイオニア、躁ウツ8年間、人類愛教の教祖さま…どんなにこじらせても、絶望したとき人は前に進める! 哲学に出会うことで“救われた”著者が、自らの半生を振り返りつつ、哲学の知恵の数々を語る。

10代のメンタルを強くする50のルーティン

津村広広/著 秀和システム新社

スポーツ・部活動、学校・勉強、友人・家族関係、性格の弱み・欠点、将来・夢…。どんな悩みにも折れない心をつくる50のルーティンを紹介する。

科学的に証明されたすごい習慣大百科 ハーバード、スタンフォード、オックスフォード… 人生が変わるテクニック112個集めました

堀田秀吾/著 SBクリエイティブ

勉強も貯金も、ダイエットも目標達成も、習慣化が10割! 世界中の心理学、行動経済学、脳科学などの研究をベースに「もっとラクに、もっと自然に、習慣化できる方法」を紹介する。

多様な性を生きる LGBTQ+として生きる先輩たちに人生のヒントを聞いてみた

松岡宗嗣/ほか著 河出書房新社

世の中の「ふつう」に当てはまらない自分とどう向き合ってきたのか。LGBTQ+として生きる人たちに、性的マイノリティとしての生き抜き方を聞く。性のあり方について悩んでいる人たちへおくるメッセージ。

注文に時間がかかるカフェ たとえば「あ行」が苦手な君に

大平一枝/著 ポプラ社

吃音で「いらっしゃいませ」、メニュー、代金が言えず、接客アルバイトを諦めてきた若者たちが、奇想天外な1Dayカフェを始めた。温かな感動ノンフィクション。

いま知りたいお米と農家の話 農家と考える米価・流通・田んぼの未来

農山漁村文化協会/編 農山漁村文化協会

「令和の米騒動」をデータで振り返り、農家農村の実情を伝えるとともに、農家が農業を続けられるしくみなどを考察。米問題の歴史年表とことば解説も収録する。

ペットの暮らしを守る本 愛犬と愛猫のためのウェルネスケア

サニー カミヤ/著 小沼守/監修 緑書房

愛犬や愛猫の健やかな心と体を育むためにできることは。健康管理と病気の基礎知識をはじめ、適切な生活環境と食事、ペットの一生に対する責任などを解説する。

半分姉弟 1

藤見よいこ/著 リイド社

「埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本2025」第7位! フランス人の父と日本人の母を持つ、米山和美マンガダ。ある日突然弟から改名したと告白される。「ハーフ」と呼ばれる人たちの日常と溢れる感情をマンガで鮮やかに描く。「わかりあえなさ」と手をつなぐ群像劇。

小説・文学

カフェの帰り道

嶋津輝/著 東京創元社

関東大震災から二年以上経つ東京・上野の片隅に、あまり流行っていない「カフェ西行」はある。穏やかな店主のもと個性豊かな女給たちが働くこの店は、常連の憩いの場となっていた。竹久夢二風の化粧で注目される美人のタエ子、自己顕示欲が強く勝気なセイ、嘘つきだが面倒見のよい美登里…。大正から昭和にかけ、ここで働いた女性一人一人にスポットを当てて書かれた連作短編小説。暗い時代をまたぎながらも、語り口はやさしく温かい。第174回直木賞受賞。

隣人のうたはうるさくて、ときどきやさしい

白尾悠/著 双葉社

心地よい暮らしを作るため住人が協働するコミュニティ型マンション「ココ・アパートメント」。建物には各居室のほか、共用リビングやダイニング、キッチン、ランドリールームがある。共用部分の掃除や月に数回の共同食事会の調理は当番制だ。様々な事情を抱えた多世代住人は互いに適度な距離を保っており、穏やかに接している。彼らの交流を通して、それぞれの心の変化や新たな歩みを描く連作短編。

さよならに反する現象

乙一/著 KADOKAWA(角川文庫)

心霊写真に写りたい幽霊が出会ったのは、心霊写真を作ることが趣味の青年で…。「悠川さんは写りたい」をはじめ全9編を収録する、切なくて怖くて優しい短編集。単行本未収録作品と書き下ろしを加え文庫化。

図書館報「BookStand」発行しました

図書委員会が年1回発行する図書館報「BookStand」(第54号)を発行しました。

教頭先生のオススメ本と、現1・2年生図書委員のオススメ本が、計33冊紹介されています!

掲載された教頭先生や図書委員のオススメ本は図書館で借りることができます。春休みのお供に、一冊いかがですか。

